一般社団法人　日本いたみ財団

認定委員会　委員長　山田　圭

いたみ診療・研修活動報告書ご提出のお願い

平素より当財団の活動にご支援ご協力賜りますこと御礼申し上げます。

さて、この度は日本いたみ財団の「いたみマネージャー」資格認定に申請いただきありがとうございました。本資格の申請にあたり、当財団は申請者の所属する施設等の代表者から推薦書を提出していただくようにしております。貴方は、施設等の代表者ですので、推薦書に代わり、「いたみ診療・研修活動報告書」のご提出をお願いいたします。

**いたみ診療・研修活動報告書**

**（申請者が施設等の代表者の場合）**

申請者氏名：

診療活動を行っている自施設名：

**保有**資格名：

記載日：（　　　　）年（　　）月（　　）日

日常のいたみ診療・研修活動の報告

1. 診療ないし対応の対象とされている患者さんについて記載してください。

*（例）○○の痛み、△△の痛みの患者さん*

*（例）疾患名（変形性膝関節症、肩関節周囲炎、腰痛症など）*

*（上記の例を削除してご記入ください）*

1. 通常のいたみ診療やいたみを抱えた患者さんへの対応について，具体的に　記載してください。

（例）*患者さんが訴える痛みについて○○や△△などを用いて多面的に評価している。そして，その結果から考えられる痛みの原因などについて患者さんにもわかりやすい言葉を用いて説明し、納得してもらったたうえで○○といった治療を実践している。*

（例）*医師の診察前に患者さんの訴えを聞きとり，その内容をまとめて医師に伝えている．また，患者さんが医師の説明を十分に理解していない様子がうかがえる時には，時間を取って説明内容を平易な言葉で患者さんが理解できるまで説明している．*

*（上記は簡潔に記載した例文です。例文を削除し，具体的な実情をご記載ください）*

1. いたみ診療や対応に難渋する場合には、どのように対応されているか具体的に記載してください。

*（例）○○や△△といった治療を実施しても改善が乏しく，心理社会的要因が深くかかわっていると考えられる場合には，精神科医や心療内科医，公認心理師が在籍する○○病院，または，多職種での集学的治療を実践している○○いたみセンタ―に紹介している。*

*（例）介護を担当している方がいたみを抱えて悩んでいるような場合には，いたみの状態を確認し，病院を受診するように進めている．その際は，どの診療科を受診すればよいか助言している．また，受診を続けても改善が得られない*

*場合には，いたみ専門医が在籍する病院があることなどを紹介している．*

*（上記は簡潔に記載した例文です。例文を削除し，具体的な実情をご記載ください）*

1. 上記の患者さんに対して、実践されている診療ないし対応は、取得された医療に関する国家資格あるいは都道府県認定の資格範囲でおこなっていますか。

（該当するものに〇をつけてください）

（　）自分が所有する医療に関する資格の範囲内で行っている

（　）自分が所有する医療に関する資格の範囲を超えている

1. 上記の患者さんの対応に際して診断されていますか。

（該当するものに〇をつけてください）

（　）自ら診断を行って対応している

（　）自ら診断は行っていない

1. 上記の患者さんの対応に際に、患者さんの負担はいずれで行っていますか。

（該当するものに〇をつけてください）

（　）健康保険を使用して行っている

（　）全額自費で行っている

1. 過去１年間で参加された痛みに関連する研修会を記載して下さい。

※２つ以上ある場合は適宜追記してください。

1. （　　　）年（　　）月（　　）日

研究会名：

講演などの内容：

1. （　　　）年（　　）月（　　）日

研究会名：

講演などの内容